

北陸先端科学技術大学院大学

入学案内 2026

[東京社会人コース]

[産学連携社会人コース]

北陸先端科学技術大学院大学とは？

JAIST = Japan Advanced Institute of Science and Technology

(略称: ジャイスト)

JAISTの特徴



最高レベル の研究環境

最新の高度な実験設備を備えており、
学生自身で自由に使うことができます。
学生ひとりあたりの教員数が
多いため、きめ細やかな
指導を行っています。



新構想の国立の 独立大学院大学

学部を置くことなく、独自のキャンパスと教育
研究組織を持つ我が国で最初の国立大学院大学
として1990年10月に創設されました。
特定の先端科学技術分野に焦点を絞った
柔軟な教育研究組織を体系的に整備し
幅広く様々な分野から多様な教員、
学生が集まっています。



組織的な 大学院教育

研究室における個別指導を中心にした教育ではなく、
体系的なカリキュラムに基づき、
コースワークを中心に基礎から専門まで幅広い
知識を習得できる大学院教育を実施しています。
学生の研究課題として主テーマ・副テーマ制を、
研究指導には複数教員指導制を
それぞれ創設当時から
導入しています。



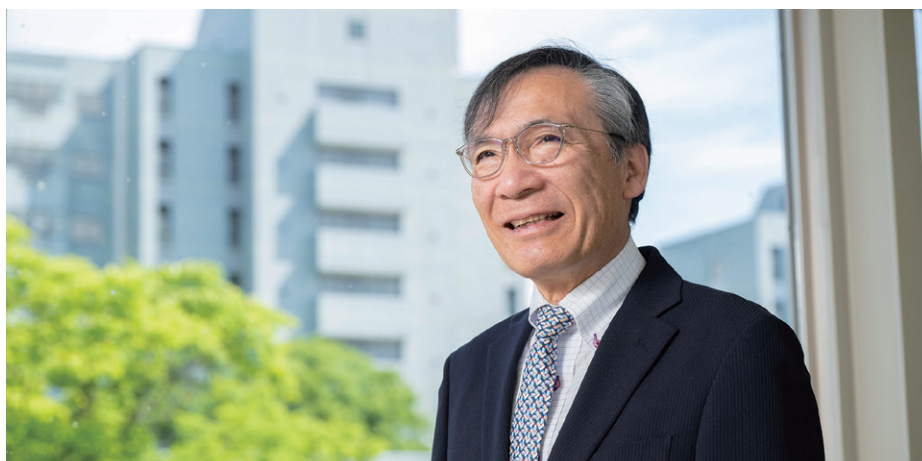
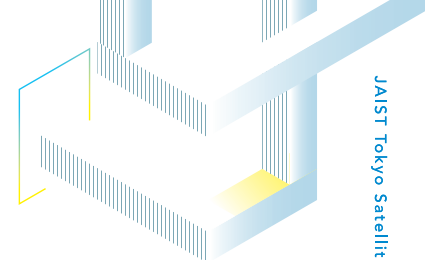
幅広く門戸 を開放した 学生の受入れ

入学者の選抜は、面接を主体に行い、
大学学部で3年以上在学した者を含め、
出身学部・学科を問わず、
社会人・留学生を含めて、
あらゆる分野から意欲のある
人材を受け入れています。



CONTENTS

01	北陸先端科学技術 大学院大学とは？	05	2つのコース
02	学長挨拶	07	学修環境
03	指導教員メッセージ	08	体系的な授業科目群
04	在学生インタビュー	09	学修プログラム
		10	修了スケジュール



現在、世界はかつてないような規模とスピードで日々変化しています。このような世界の変化を的確にとらえ、そこで生じる新しい課題に挑戦し解決へと導くためには、広い分野の学術や先端科学技術の知識と方法論を身につけ、自主性とチャレンジ精神を持つ人材が必要とされます。

北陸先端科学技術大学院大学 (JAIST) は、独自のキャンパスと教育研究組織を持つ日本初の国立大学院大学として1990年10月に設立され、2025年には創立35年の節目を迎えています。この間、先端科学技術の広い分野で世界トップレベルの研究を推進し、これを通じた人材育成と社会貢献に努めるとともに、大学改革の先導的モデルとして新しい大学院像を示してきました。

教育・研究においては、学生それぞれの自主性を大切にしています。各学生は、受講する講義を自分自身の学修計画に基づいて全開講科目から自由に選択することができ、幅広い知識と方法論をオーダーメイド的に修得し、在学中の研究や修了後の業務に活かすことができます。

JAISTの在学学生は40%以上が海外からの留学生であり、世界の多くの国から意欲にあふれた学生が集まっています。外国人教員の割合も日本の大学ではトップクラスであり、多くの授業が英語で行われています。このようなグローバルな環境の中で国際的な感覚を身に着けることができます。

JAISTは、これからも「世界トップレベルの研究の推進とこれを通じた人材育成、そして教育・研究による社会貢献」を使命として大きく発展していきます。

学長 寺野 稔

- 11 修了生インタビュー
 - 12 入試日程
 - 13 イベント情報
 - 14 交通アクセス
- WEBコンテンツの紹介



指導教員メッセージ

奥山 亮 教授

Okuyama Ryo

- 学修分野 知識科学
- 研究領域 社会システムマネジメント研究領域
- 専門分野 経営学、薬理学
- 学位 博士(技術経営) 東京工業大学、
技術経営修士(専門職) 東京工業大学、
博士(薬学) 東京大学、
修士(薬学) 東京大学

奥山教授の紹介ページはこちら



研究者紹介



学生募集情報



JAISTは自分のキャリアを描き、常に学びながら 自分をアップデートしていくための最適な環境です。

社会人学生の経験で感じたこと

製薬会社の研究部門でマネージャーになり、戦略策定や資源配分を担う中で、理系の専門性だけでは限界があると気づいたのがきっかけです。東工大の社会人コースで学びましたが、文系の経営学との考え方の違いに当初は苦労しました。その試行錯誤の経験が、今の学生指導にも活かしています。

JAIST 社会人コースの魅力

科学技術の素養がバックグラウンドにあるため、技術に精通した教員と経営を議論できる点が最大の強みです。他の社会人大学院とは異なり、技術職や研究職の方に役立つ「技術経営(MOT)」の色が濃いのが特徴です。

また、社会人が仕事と両立して学びやすい環境が20年以上かけて整えられています。

社会人学生への指導について

学生が職場から持ってきた課題を、いかに研究として形にするかの伴走を大切にしています。また、主に知識科学分野では主指導教員以外からも助言をもらえる「共創ゼミ」を実施しており、月に一度、多角的な意見をもらってテーマを練り直すことができます。事前に厳しい意見をもらうことで、研究を実務に活きるレベルに高められます。

社会人コースを目指す方へ

「仕事と両立できるか」と不安に思う方も多いでしょうが、本学の教員は皆、社会人学生の立場を理解しています。私自身も社会人として苦労した経験があるからこそ、どのように実務と研究を結びつけばよいか、親身に寄り添うことができると考えています。

人生100年時代、社会や技術の変化が激しい中で、実地で得た知識だけでやり抜くのは難しくなっています。大切なのは、常に学びながら自分をアップデートしていくことです。

実社会に出たからこそ見えてきた課題を抱えている方こそ、ぜひJAISTの社会人コースを目指してほしいと思います。



在学生インタビュー



東京社会人コース

椎名 美貴さん

1 社会人が大学院で学ぶ意義・メリットは？

仕事の現場を客観的に見つめ直し、自身の可能性を広げる知見が得られます。働きながら学ぶからこそ得られる「気づき」は、期待を上回る大きなリターンになるはずです。

2 JAISTへの入学を目指したきっかけ、経緯は？

訪問看護の「暗黙知」を言語化・構造化したいと思ったのが始まりです。コロナ禍で実感した遠隔看護の課題を形にするため、研究の必要性を感じて入学を決めました。

3 現在はどうのような研究をしていますか？

患者さんと家族の知識構造から「再入院をどう防ぐか」を研究しています。副テーマとして、音韻論を基にした「おいしく食べる」ための食事評価の研究も進めています。

4 JAIST 社会人コースの魅力は？

ハイフレックス型授業のおかげで、仕事直後でも出席できるのが魅力です。課題が業務に直結するため仕事と学びを両立でき、最先端の知見を直接学べるのも貴重です。



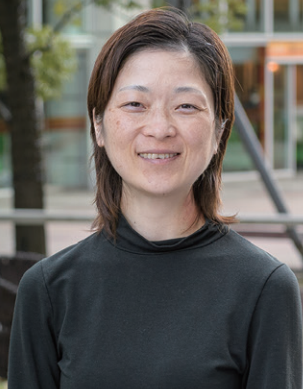
5 JAIST を目指す学生に向けて一言

社会で活躍する楽しい仲間ができる環境です。先生方も社会人の現状を考慮し、事務の方も親切なので、自分のペースで学ぶ方法を一緒に探していただけますよ。

椎名 美貴さん
Shina Miki

博士前期課程 1年
東京社会人コース
西村(拓)研究室
※学年は取材時のもの

目指す学位
修士 (知識科学)



小林 滉河さん
Kobayashi Koga

博士後期課程 1年
産学連携社会人コース
井之上研究室
※学年は取材時のもの

目指す学位
博士 (情報科学)



産学連携社会人コース

小林 滉河さん

2 JAISTへの入学を目指したきっかけ、経緯は？

博士号を持つ同僚たちの深い思考力や専門性に憧れを抱いたのがきっかけです。また学生時代に納得のいく研究成果を残せなかった悔しさがあり、社会人学生として再挑戦したいと考えました。

3 現在はどうのような研究をしていますか？

大規模言語モデルが内部でどのように知識を保持し、推論に活用しているかというメカニズムを研究しています。AIのブラックボックスを解明し、より信頼性の高いモデル構築を目指しています。

4 JAIST 社会人コースの魅力は？

似た境遇の社会人が多く、互いに切磋琢磨しやすいため孤独感を感じにくいのが魅力です。また、理論から実践まで講義が充実しており、即座に実務へ還元できる学びがあります。

5 JAIST を目指す学生に向けて一言

人生は一度ぎりなので、少しでも気になったら入学を検討してみたいかがでしょうか。私は入学したことで、仕事だけでは得られない深い視点や専門性が身につく、これまでとは違う景色が見えるようになったと感じています。

1 社会人が大学院で学ぶ意義・メリットは？

実務で発見した課題を研究の種にできる点が最大のメリットです。学生時代より広い視野で物事を捉えられるため、より本質的で社会に資する問いを探求できると感じています。

「社会人学生になり、学ぶことを楽しむ。」



2つのコース



JAISTでは、東京都内の拠点として、JR品川駅港南口に直結する品川インターシティ内に東京サテライトを設けています。

東京サテライトでは、働きながら修士・博士の学位取得を目指す意欲ある社会人のために、またリカレント教育の場として「東京社会人コース※1」と「産学連携社会人コース※2」の2つのコースを提供しています。これらのコースでは論文研究を重視し、学術文献を深く読み、学術的に意義のある文章を書く修練を通して、研究力とともに思考力・表現力などのソフトスキルの向上を目指します。

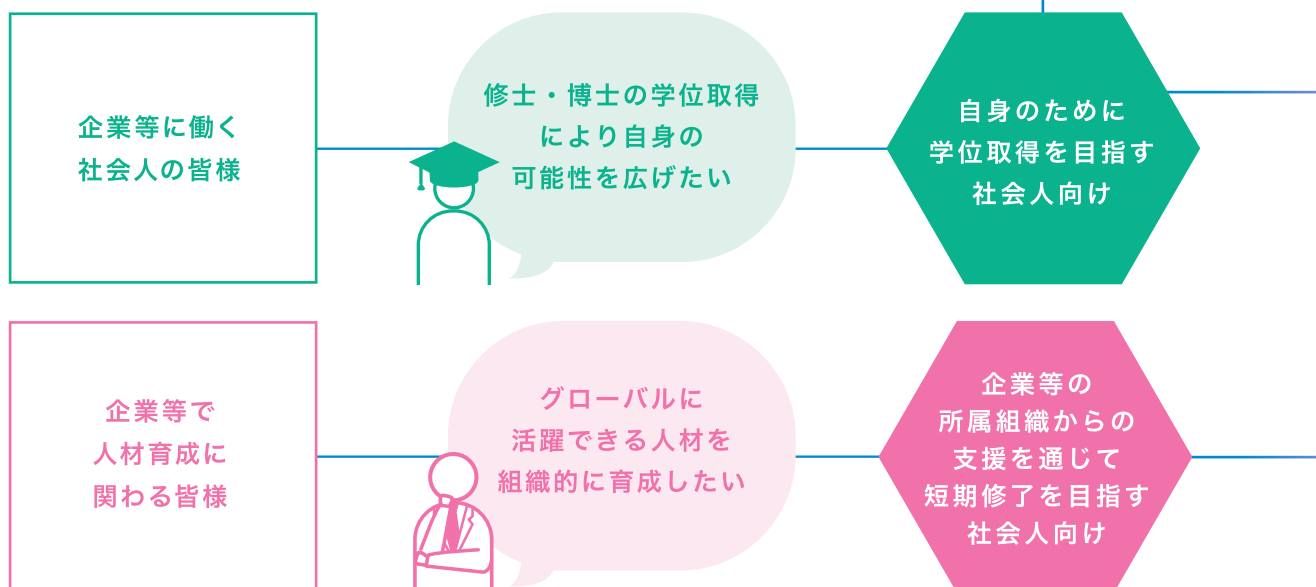
学ぶことを楽しみながら知的な交流を深められる場

—それが、JAISTの東京社会人コースおよび産学連携社会人コースです。

※1 令和9年4月に「社会人コース（東京）」へ名称変更予定

※2 令和9年4月に「産学官連携社会人コース」へ名称変更予定

目的にあわせたコース選び





社会人コース (入学前の研究実績を活かし短期修了も可 ※1)

授与対象 学位	知識科学分野	修士(知識科学)、博士(知識科学)
	情報科学分野	修士(情報科学)、博士(情報科学)
学修プログラム (入学後に選択)	博士前期課程	<ul style="list-style-type: none"> ■ 技術経営(MOT)プログラム ■ サービス経営(MOS)プログラム ■ IoT・AIイノベーションプログラム ■ サステナブルサービスリーダー育成プログラム
	博士後期課程	<ul style="list-style-type: none"> ■ 先端知識科学プログラム(令和9年4月入学者から廃止予定) ■ 先端情報科学プログラム(令和9年4月入学者から廃止予定) ■ 価値創造実践プログラム ■ サステナブルサービスリーダー育成プログラム

※1 短期修了には、修了要件が整う必要があります。一方、諸事情に応じ、長期履修も申請できます。



産学連携社会人コース (入学前の研究実績を活かし最短1年で短期修了が可能 ※1)

授与対象 学位	知識科学分野	博士(知識科学)
	情報科学分野	博士(情報科学)
	マテリアルサイエンス分野	博士(マテリアルサイエンス)
早期修了または一般修了 プログラム(入学試験で決定) ※2、3		<ul style="list-style-type: none"> ■ 産学連携先端科学技術プログラム(早期修了) ■ 産学連携先端科学技術プログラム(一般)
学修プログラム (入学後に選択)	博士後期課程	<ul style="list-style-type: none"> ■ 価値創造実践プログラム ■ サステナブルサービスリーダー育成プログラム


※1 産学連携社会人コースに出願するには、所属組織の上司等の推薦状、知財の扱いに関する同意書の提出が必須となります。プログラム(早期修了)に出願するには、加えて、研究業績に関する資料の提出が必須となります。


※2 早期修了プログラムの可否は、願書提出時の資料を元に判断します。一般プログラムでの合格となる場合があります。

※3 早期修了プログラム合格でも、諸事情に応じ、修了時期を延長できます。長期履修も申請できます。一方、一般プログラム合格でも、修了要件が整えば、短期修了を目指すことも可能です。



“職学近接”と“知的刺激”をコンセプトとした 仕事と学びを両立させる学びの環境

 アクセスしやすい立地等、「職（仕事場・仕事時間）」と「学（大学院・開講時間）」が近接することで、社会人が学びやすい環境を実現

 社会人が無理なく通えるよう「平日夜間、土曜・日曜（祝日を含む）」に講義を開講

 標準修業年限分の授業料で、標準修業年限を超えて一定期間にわたり計画的に履修することができる「長期履修制度」



働きながら学べる環境・充実した教育システム

授業時間	土曜・日曜（祝日を含む）		平日	夜間のみ	
	1時限	9:20～11:00	4時限	15:40～17:20	6時限
2時限	11:10～12:50	5時限	17:30～19:10	7時限	20:15～21:55
3時限	13:50～15:30				

入学・進学前の 既修得単位の 認定

入学・進学前に他大学院又は JAIST において修得した授業科目の単位を、入学・進学後の JAIST 在籍課程で修得したものと認定申請することが可能です。



短期修了

修了要件を満たした上で、優れた業績を上げた者と認められた場合、博士前期課程では 1 年以上、博士後期課程では 3 年（修士課程又は博士前期課程での在学期間を含む）以上在学すれば修了可能です。



長期 履修 制度

職務等の都合により大学での学修時間が制限され、標準修業年限での修了が困難であることが想定される場合、標準修業年限を超えた長期履修の申請が可能です。



教育訓練 給付制度 （一般教育 訓練給付）

東京社会人コース及び産学連携社会人コースは、教育訓練給付金（一般教育訓練給付金）の対象講座として指定を受けています。



複数教員 指導制

ひとりの学生に対して、主指導教員、副指導教員、副テーマ指導教員の 3 名の教員が教育・研究の指導にあたります。



副テーマ 研究

副テーマ研究は、専攻する分野に関する研究課題である主テーマ研究のほかに、隣接または関連分野の基礎的な概念、知識、能力等を身につけるために第二の研究課題として課すものです。副テーマ研究においては、学生のキャリア目標に応じて、産業界をはじめとする学外機関の専門家による指導や分野の異なる研究室での指導など、研究テーマに応じた柔軟な指導を実践しています。

入学料・授業料（令和8年4月現在）

入学料

282,000 円

年間授業料
半期ごとに納入

前期分

267,900 円 +

後期分

267,900 円

※在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。

令和9年4月に入学される方の入学料及び授業料の納入額については、変更することがあります。

8つに区分された授業科目と構成



1つの授業科目につき、在籍課程及び取得を目指す学位（知識科学、情報科学、マテリアルサイエンス）により異なる科目区分を付す科目体系となっています。

例 I2xx科目○○○○論の単位を修得した場合

在籍課程	博士前期課程 (学位:修士)		博士後期課程 (学位:博士)		
学位	知識科学	情報科学	知識科学	情報科学	マテリアルサイエンス
○○○○論	展開科目	基幹科目	発展科目	発展科目	自由科目

知識科学の学位取得を目指す博士前期課程の学生は展開科目として修了要件に算入することになるが、情報科学の学位取得を目指す博士前期課程の学生は基幹科目として修了要件に算入することになる。

講義は対面での受講が基本ですが、一部の講義はハイフレックス型（対面+オンライン）で実施。詳細はこちら。



開講講義一覧



講義担当教員



履修案内



シラバス



学修プログラム

教育内容により区分した教育課程として次の学修プログラムを置いています。
プログラム修了に必要な要件を満たした場合には、学修プログラム修了証を授与します。



学修プログラム



社会人コースのプログラム



産学連携社会人コースのプログラム

博士前期課程



技術経営(MOT) プログラム

技術経営(MOT:Management of Technology) プログラムは、「技術の分かる経営者、経営の分かる技術者」の育成を図ります。従来のMBAやMOTとは異なり、知識科学を基盤としたMOT、すなわち人間の「知識」を経営リソースとして創造・共有・継承・活用するマネジメントに重点を置いています。



サービス経営(MOS) プログラム

サービス経営(MOS: Management of Service) プログラムでは、サービス経営全般の知識を習得しながら、知識科学とサービス科学を基礎にした医療・福祉・教育・観光サービスおよびサービス視点での組織のイノベーションの研究を行い、その成果を業務や経営で実践できる人材の育成を図ります。



IoT・AIイノベーションプログラム

本学が得意とする最先端の情報技術と技術・サービス経営の研究・教育の実績に基づき、令和の時代の付加価値や競争力の源泉であるIoT・AIや人工知能に関する情報技術の習得とともに、いかにしてイノベーションを起こすかにも焦点を当て、IoT・AIイノベーションを先導する人材の育成を行います。



サステナブル サービスリーダー 育成プログラム

資源循環型社会の実現に向けて、より良い消費者行動を促す循環型のサービスビジネスを構想し、産業界で活躍できるサステナブルサービスリーダーを育成します。



先端知識科学 プログラム

(令和9年4月入学者
から廃止予定)

技術・サービス経営を含む知識科学全般にわたる高度な専門知識・技術を教授するとともに、高度な研究能力と実践力を持つ専門職および知識科学研究者の育成を目指します。



先端情報科学 プログラム

(令和9年4月入学者
から廃止予定)

情報科学に関わる分野の広がりをも常に最新の研究をもとに俯瞰でき、技術イノベーションを自ら生み出すことのできる先端情報科学人材を養成します。



価値創造実践 プログラム

価値創造方法をアクティブラーニングの方法により学修・研究し、「グローバル課題発見」の実践力を涵養することで、国際的に通用する未来価値創造力を身につけます。

博士後期課程



博士前期課程 標準修業年限 2年の場合

入学後、各研究室に導入配属（仮配属）となります。その後、講義の受講や研究室訪問などを通じて理解を深めながら展開配属（本配属）・主指導教員を決定します。主指導教員決定後は、副指導教員、副テーマ指導教員を決定し教育研究指導を行います。研究計画提案書提出までに、基礎・専門知識の構築をより深く行う「修士論文研究」、特定の課題について研究を行う「課題研究」、いずれかの主テーマ研究を選択し、学位取得を目指します。

● 博士前期課程のスケジュール

1年次		2年次	
4月	研究室導入配属(仮配属)、必修科目履修	9月	修士論文等中間発表会
6月	研究室展開配属(本配属)・主指導教員の決定	1月	学位申請書等提出
7月	副指導教員の決定	2月	修士論文/課題研究報告書の提出、発表・審査
10月	副テーマ指導教員の決定、副テーマ研究の開始	3月	学位記授与
3月	研究計画提案書提出		

※上記スケジュールは、4月に入学し、2年間で課程を修了する場合の主な事項の目安の時期です。



博士後期課程 標準修業年限 3年の場合

入学時に展開配属（本配属）・主指導教員を決定します。主指導教員決定後は、副指導教員、副テーマ指導教員を決定し教育研究指導を行います。主指導教員と関心を共有する研究テーマを相談の上、研究計画書、学位論文の骨子を提出し、学位取得を目指します。

● 博士後期課程のスケジュール

1年次		2年次	3年次	
4月	研究室展開配属(本配属)・主指導教員の決定、副指導教員の決定、必修科目履修		7月	学位論文の骨子の提出
5月	1年次の2月末までに副テーマ指導教員の決定、副テーマ研究開始		10月	予備審査願の提出
3月	研究計画書提出		12月	予備審査会
			1月	学位申請書等・博士論文提出
			2月	公聴会・本審査・最終試験
			3月	学位記授与

※上記スケジュールは、4月に入学し、3年間で課程を修了する場合の主な事項の目安の時期です。



博士前期課程

1 社会人が大学院で学ぶ意義・メリットは？

一番のメリットはキャリアチェンジやアップができる点です。専門性を身につけることは新しい挑戦への一歩になり、学ぶ期間を挟むことで異分野へのハードルも越えやすくなります。

株式会社エキュメノポリス
R&Dチーム

※勤務先は取材時のもの

吉川 禎洋さん

Yoshikawa Sadahiro
(2024年9月修了)

博士前期課程 岡田研究室
東京社会人コース 修了
取得学位 修士(情報科学)



2 東京社会人コースを目指したきっかけは？

音声対話システムの個人開発を通じ、機械学習の専門知識の必要性を痛感したことがきっかけです。説明会で「一段上の視座を獲得できる」と確信し、その場で入学を決めました。

3 東京社会人コースではどのような研究をしていましたか？

音声対話をテーマに、機械学習の基礎から論文の書き方まで深く学びました。学内の大規模計算機を調べ尽くし、複雑な技術に触れた経験は、現在の実務にも直結しています。

4 東京社会人コースに入学して良かったことは？

理論と実践の両面を学び、技術の裏側にある仕組みを深く理解できるようになりました。研究内容をそのまま社会実装する現在の仕事に就けたことは、何物にも代えがたい財産です。

5 入学を検討している方に向けて一言

少しでも「行きたい」という想いがあるのなら、まずは説明会に足を運んでみてください。一歩踏み出すことで、専門性はもちろん、将来を切り拓くための確かな力が身につくはずですよ。

博士後期課程



1 社会人が大学院で学ぶ意義・メリットは？

一番のメリットは知識の「引き出し」が増え、選択肢が広がることです。複雑な課題を構造化するスピードや解像度が格段に高まり、意思決定の質が変化します。その過程は人生を豊かにする投資になります。

2 東京社会人コースを目指したきっかけは？

実務現場での疑問を論理的に解明したいと思ったのがきっかけです。JAISTは日本で唯一「知識科学」を学べ、東京で働きながら研究できる環境に惹かれました。純粋な探究心が原動力でした。

国立大学法人東京科学大学
総務企画部 社会連携課
※勤務先は取材時のもの

真保 亜紀さん

Shimbo Aki
(2025年3月修了)

博士後期課程 郷右近研究室
東京社会人コース 修了
取得学位 博士(知識科学)



3 東京社会人コースではどのような研究をしていましたか？

修士ではウェディングのサービス価値創造を、博士では学校防災の知識マネジメントを研究しました。長期履修制度や休学を経て、手法を粘り強く習得し、9年かけて完走しました。

4 東京社会人コースに入学して良かったことは？

「思考のOS」がアップデートされたことです。先生との距離が近く、学生同士の濃密なネットワークも得られました。修了後は培った学びを武器に、大学基金の世界へと転身できました。

5 入学を検討している方に向けて一言

「やってみたい」という夢があるなら、ぜひ一歩踏み出してみてください。JAISTは学びたいときに学べる場所であり、その大胆な一歩には必ず力がついてきます。自分の得意分野を再発見できるはずです。

入試日程

社会人コース特別選抜、産学連携社会人コース特別選抜の入試日程は以下の通りです。一つの出願についての可否が発表される前に、本学の他の選抜試験には出願できません。出願の詳細は学生募集要項をご確認ください。学生募集要項は本学ホームページからダウンロード※して閲覧できます。

※紙媒体(冊子)の学生募集要項は作成しておりません。



学生募集要項
(博士前期課程)



学生募集要項
(博士後期課程)



入試の
種類と日程

社会人コース特別選抜

博士前期課程 (先端科学技術専攻)

令和8年10月入学

出願期間	試験期日 (本学が指定した1日)	実施方法	合格者発表日
5月27日(水)～6月8日(月)	7月4日(土)・5日(日)	オンライン	7月17日(金)

令和9年4月入学

試験区分	出願期間	試験期日 (本学が指定した1日)	実施方法	合格者発表日
第1回	9月4日(金)～16日(水)	10月17日(土)・18日(日)	オンライン	10月30日(金)
第2回	11月19日(木)～12月1日(火)	令和9年1月9日(土)・10日(日)		令和9年1月26日(火)
第3回	令和9年1月21日(木)～2月3日(水)	令和9年2月27日(土)・28日(日)		令和9年3月5日(金)

博士後期課程 (先端科学技術専攻)

令和8年10月入学

試験区分	出願期間	試験期日 (本学が指定した1日)	試験場所	合格者発表日
第2回	6月15日(月)～25日(木)	8月15日(土)～24日(月)	東京サテライト	9月4日(金)

令和9年4月入学

試験区分	出願期間	試験期日 (本学が指定した1日)	試験場所	合格者発表日
第1回	6月15日(月)～25日(木)	8月15日(土)～24日(月)	東京サテライト	9月4日(金)
第2回	10月20日(火)～11月4日(水)	12月7日(月)～20日(日)		令和9年1月26日(火)
第3回	12月2日(水)～15日(火)	令和9年2月1日(月)～14日(日)		令和9年3月5日(金)

令和9年10月入学

試験区分	出願期間	試験期日 (本学が指定した1日)	試験場所	合格者発表日
第1回	12月2日(水)～15日(火)	令和9年2月1日(月)・14日(日)	東京サテライト	令和9年3月5日(金)

※令和9年10月入学の第2回の試験日程は、来年度公表の学生募集要項に記載します。

産学連携社会人コース特別選抜

博士後期課程 (先端科学技術専攻)

令和8年10月入学

試験区分	出願期間	実施方法	合格者発表日
第2回	6月15日(月)～25日(木)	面談担当教員と面談の日程、場所、方法等を相談の上、決定	9月4日(金)

令和9年4月入学

試験区分	出願期間	実施方法	合格者発表日
第1回	6月15日(月)～25日(木)	面談担当教員と面談の日程、場所、方法等を相談の上、決定	9月4日(金)
第2回	10月20日(火)～11月4日(水)		令和9年1月26日(火)
第3回	12月2日(水)～15日(火)		令和9年3月5日(金)

令和9年10月入学

試験区分	出願期間	実施方法	合格者発表日
第1回	12月2日(水)～15日(火)	面談担当教員と面談の日程、場所、方法等を相談の上、決定	令和9年3月5日(金)

※令和9年10月入学の第2回の試験日程は、来年度公表の学生募集要項に記載します。

イベント情報

JAISTのことをより深く知ってもらうために様々なイベントを実施しています。
お気軽にご参加ください。

各イベントの詳細、申込方法はホームページ（説明会&オープンキャンパス等）に
随時、掲載します。

※イベントの内容、日程等を変更する可能性があります。
変更等に関しては、決定次第ホームページにてお知らせします。



説明会 &
オープンキャンパス 等

大学院進学説明会

東京サテライト・オンライン 定期開催

対象

JAISTに興味をお持ちの方はもちろん、将来大学院への
進学をお考えの方が対象です。

説明会
日程

大学及び教育研究組織の説明、質疑応答、説明会担当
教員との懇談会を行います。申込みの際に、現地（東京サテ
ライト）・オンラインのどちらかをお選びいただけます。

春季	令和8年4月26日(日)
夏季	令和8年7月12日(日) …… 令和8年8月1日(土)
秋季	令和8年11月1日(日)
冬季	令和8年12月5日(土)
春季	令和9年3月6日(土) 令和9年10月以降入学志願者向け



いつでも大学院進学相談会

東京サテライト・オンライン 随時開催

対象

大学院進学説明会の日程が合わない方、JAISTを実際に見てみたい方のために、ご希望の日程で、
指導希望教員との面談を行います。

お申込み

JAIST ホームページ「入学案内 ▶ いつでも・どこでも大学院進学相談会」の
「いつでも大学院進学相談会」申込みフォームからお申込みください。

どこでも大学院進学相談会

ご希望の場所 随時開催

参加人数が2名以上の場合、ご希望の場所で、本学教員による大学概要及び研究領域の説明を行います。

お申込み

学生獲得係 (nyugaku@ml.jaist.ac.jp) までメールでお問い合わせください。



交通アクセス

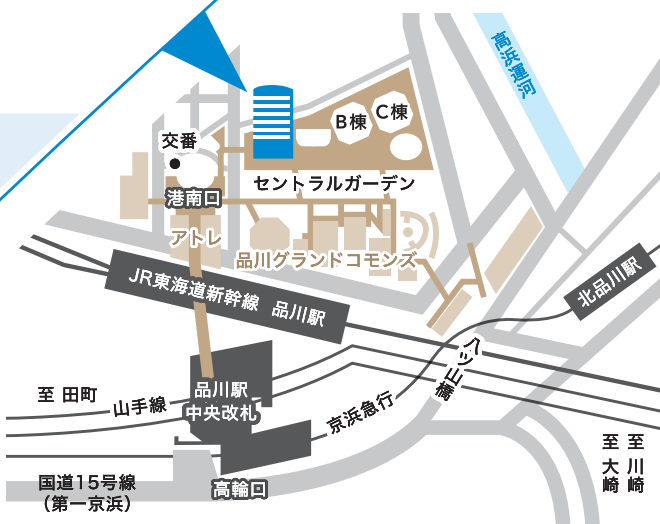
■ 駅からの経路

東京サテライト
3F エレベーター
ホールよりA棟19階へ



電車でお越しの方

- ・ JR「品川駅」港南口 徒歩3分
- ・ 京浜急行線「品川駅」高輪口 徒歩5分



■ WEBコンテンツの紹介



JAIST 変人ラジオ

越前屋俵太氏をナビゲーターにお迎えし、本学で研究する変人(時代を変えていく人)たちの研究や人柄に触れられるラジオ番組です。



JAISTとあなたの未来を創造(想像)していくメディアサイト

研究室の魅力等について在学生在がホンネを語ります。



この人に聞く

研究者にスポットライトをあて、図や写真をまじえて、研究内容ができる限りわかりやすく紹介しています。

北陸先端科学技術大学院大学

東京サテライト 社会人教育係

〒108-6019

東京都港区港南 2-15-1 品川インターシティ A 棟 19 階

TEL.03-5460-0831

E-mail.sate@ml.jaist.ac.jp

<https://www.jaist.ac.jp/satellite/sate/>



東京サテライト
Webサイト



大学Web
サイト



受験生サイト



入学案内

